

超絶技巧の音のあやとり

ガククラシック笑SHOW

笑えます！ 泣けます！
クラシックのエスプリ溢れる
感動のコンサートライブ！！



● 作曲・ピアノ ●

亀山 法男

● ソプラノ ●

亀山 勝子

ザクラシツク笑

「あらずじ!」はない。「あらずてき!」でいい。そこにあるのは一瞬にして消え失せてしまう音のあやとり、言葉のあやとり。素材はあのクラシック! 悪戦苦闘の教養と娯楽のよりあわせ。寄席もどきのマクラを音でかまし、笑いの波紋によって演目はその場で決めたい。消えた音のあとに残る二人、それがドラマと言えようか……。何が起こるかわからない、ハラハラ…ドキドキ…ギリギリ…スレスレの世界。痛快・爆笑そして涙ありの大パフォーマンスと小粋なエスプリは、見もの聴きものいっぱい!!

法男より勝子へ

二人の会話 ♪ 音楽漫才 ♪

勝子から法男へ

満州で生まれて雄大豪壮な「火の国」阿蘇山のふもと肥後(熊本)で育った名前も勝子! つよかおなごです。ところがひとたび舞台上に立つとその溶ろけるような美声は一瞬にして客を酔わせ、音楽の詩情や醍醐味を伝えながら人の心のひだを豊かに歌い上げて…それはまさにドラマ。童謡からクラシックまで、幼稚園から刑務所までもちョチョイのチョイとさりげなく演じてしまうまさに歌のプロ。特に子供の歌の歌唱力、表現力はピカイチ! 人なつっこく、キュート、プリティ、エネルギー、コケティッシュ、クリネックス(!?) それはそれは美人! (と言っておこう) ところで彼女が国立って書く私立のくにたち音楽大学音楽科を首席で卒業し、同大学音楽科専攻及びオペラ研究室を修了し、第37回読売新聞新人演奏会出演、75年ウィーンに留学、二期会会員としてオペラでは「魔笛」「フィガロの結婚」「コシ・ファン・トゥット」「海の子守歌」「検察官」「ロバンとマリオン」「婚約手形」「往きと復り」「ボッカチオ」「白雪姫」等の主役を演じ、一方ヘンデル「メサイア」モーツァルト「戴冠ミサ」「レクイエム」ベートーヴェン「Cdurミサ」「荘厳ミサ」「第九」ブラームス「ドイツレクイエム」フォーレ「レクイエム」等のソリストとして活躍、82年イスラエルフェスティバルには日本代表としても参加、エルサレム、テルアビブ両歌劇場にて好評を得、さらにイノホールをはじめとする10数回のリサイタルを開き、現在ステージに心血を注ぐため、国立音楽大学で教鞭を30年近く勤めたにもかかわらずさっさと勇退したという過去があったとは知らなんだア知らなんだア……ボクの女房が。

あらためてきょうのピアノをご紹介します(法男立つ)きょうのピアノはヤマハです! ……二人の数ある出しものに「オペラティック自己紹介」があります。その中で彼の郷里信州をおもしろおかしく語り風に歌っちゃうんだけど、まさにその通り山に囲まれ、おそろしく風土って性格を作り上げてしまうの! 理屈っぽく、ねちっこく、まわりくどく……(もっとも作曲なんて曲げて作ることだからいいんだけど)でも彼、ちょっと不器用だけどその不器用なればこそ秘めた優しい心があって、彼の曲にはナイーブでデリケートな抒情が流れています。机の上では責任感あふれる企画マン。筆まめ。作詞・作曲・編曲・ピアノ・歌・脚本・構成・演出、何でもやりますがすべて片手間。本職は炊事・洗濯・掃除・買物、これに生涯をかけているようです。ところで彼が国立音楽大学教育音楽科を首席で卒業した人といっしょに卒業し、子どもの詩にとり組みながら、歌曲・合唱曲など多くの作品を書き続け、次々に新作発表会をもち、ユニークな合唱指導・音楽指導、またスクールコンサートにも意欲的な活動もし、東南アジア(クアラルンプール・ジャカルタ・香港・上海)の日本人学校にも招かれ、出版作品、レコードも多く、代表作には子どもの詩による歌曲集「ねこ」「色のついた雨」ピアノ曲「さあ、おとぎの国へ」女声合唱曲「Ave Maria」合唱組曲「心ふるさと」「ドレミって不思議ですね」「Zoo! Zoo! Zoo!」おとぎオペレッタ「白雪姫」人形ミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」民話オペラ「犬石物語」等があり三木露風賞にも入選。'88~'99までNHK高校講座ラジオ講師も担当。また、渋谷小劇場ジャン・ジャンを拠点に黒柳徹子氏、永六輔氏、伊奈かつぱい氏らとのステージ共演も多々——などという過去があったとは知らなんだア知らなんだア……あたいの夫が。



●作曲・ピアノ●
亀山法男

略歴
 4月14日長野市生まれ
 ↓
 現在に至る

〈曲目例〉
 ♪ 芸線上のアリア
 ♪ 10人の作曲家によるハッピーバースデー(ピアノ曲)
 ♪ リサイタルマイム
 ♪ 早春賦 類似メロディメドレー
 —— 他の曲は貴方に逢ってから……



●ソプラノ●
亀山勝子

略歴
 9月22日満州生まれ
 ↓
 現在に至る